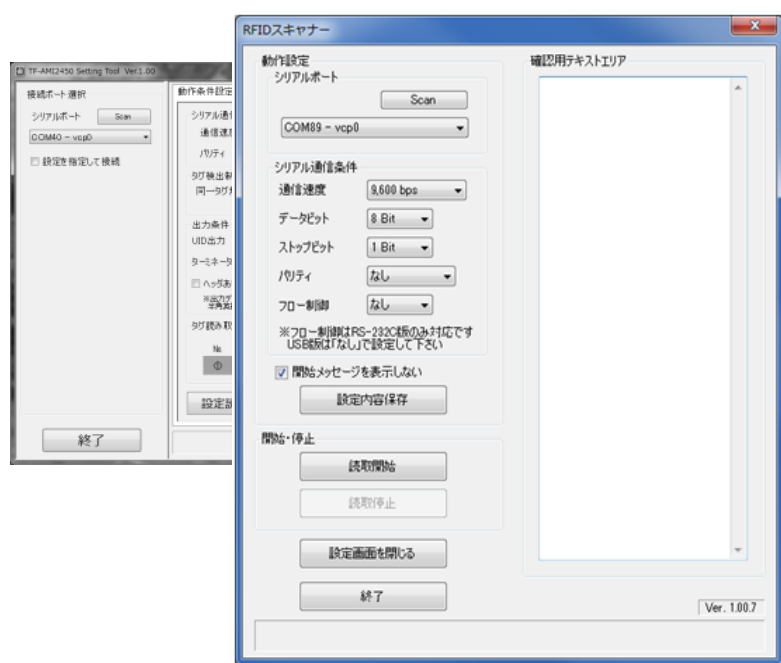


# 操作説明書

## RFIDリーダライタ『TF-AMI2450シリーズ』 添付ソフトウェア 操作説明書

### RFID スキャナー編



第 1.0.7 版 2015 年 12 月 7 日

このたびは本製品をお求めいただき、ありがとうございました。

本書は、RFID リーダライタ「TF-AMI2450 シリーズ」用のアプリケーションソフトウェア RFID スキャナーの操作説明書となっております。

本製品の取扱は、この操作説明書をご理解のうえご使用ください。

## ■ 改訂履歴

改訂日	版	対象	内容
15/09/29	1.0	全体	・新規作成
15/12/7	1.0.7	P7 - P10	・シリアル通信条件設定追加 ・キーボード出力される文字について追記

## ■ 目次

1. 概要 .....	4
1.1 動作環境.....	4
1.2 制限事項.....	4
2. アプリケーションのセットアップと起動方法 .....	5
2.1 PC へのインストール .....	5
2.2 PC からアンインストール.....	6
2.3 アプリケーションの起動 .....	6
2.4 アプリケーションの終了 .....	7
3. アプリケーション設定.....	8
3.1 動作設定.....	8
3.2 シリアル通信条件 .....	9
3.3 読取開始・読取停止 .....	10

## 1. 概要

本書は、RFID スキャナーの操作方法について記述します。

当アプリケーションは、弊社製品『TF-AMI2450』にて検出したタグの読み取りデータを受信し、キーボード入力を行います。

### 1.1 動作環境

本アプリケーションの動作に必要な環境は以下の通りです。

#### ■動作環境

対応 OS	Windows 7 Professional 32Bit Microsoft .NET Framwork3.5 必須
対応機種	USB1.1 以上のポートを有する機種
必要なディスク容量	300MB 以上 Microsoft .NET Framework3.5 のインストールに必要な容量を含む

### 1.2 制限事項

制限事項は以下の通りです。

- ① IME（日本語変換システム）の制御は行っておりません。  
入力を行う際は IME をオフにして頂けますようお願いします。

## 2. アプリケーションのセットアップと起動方法

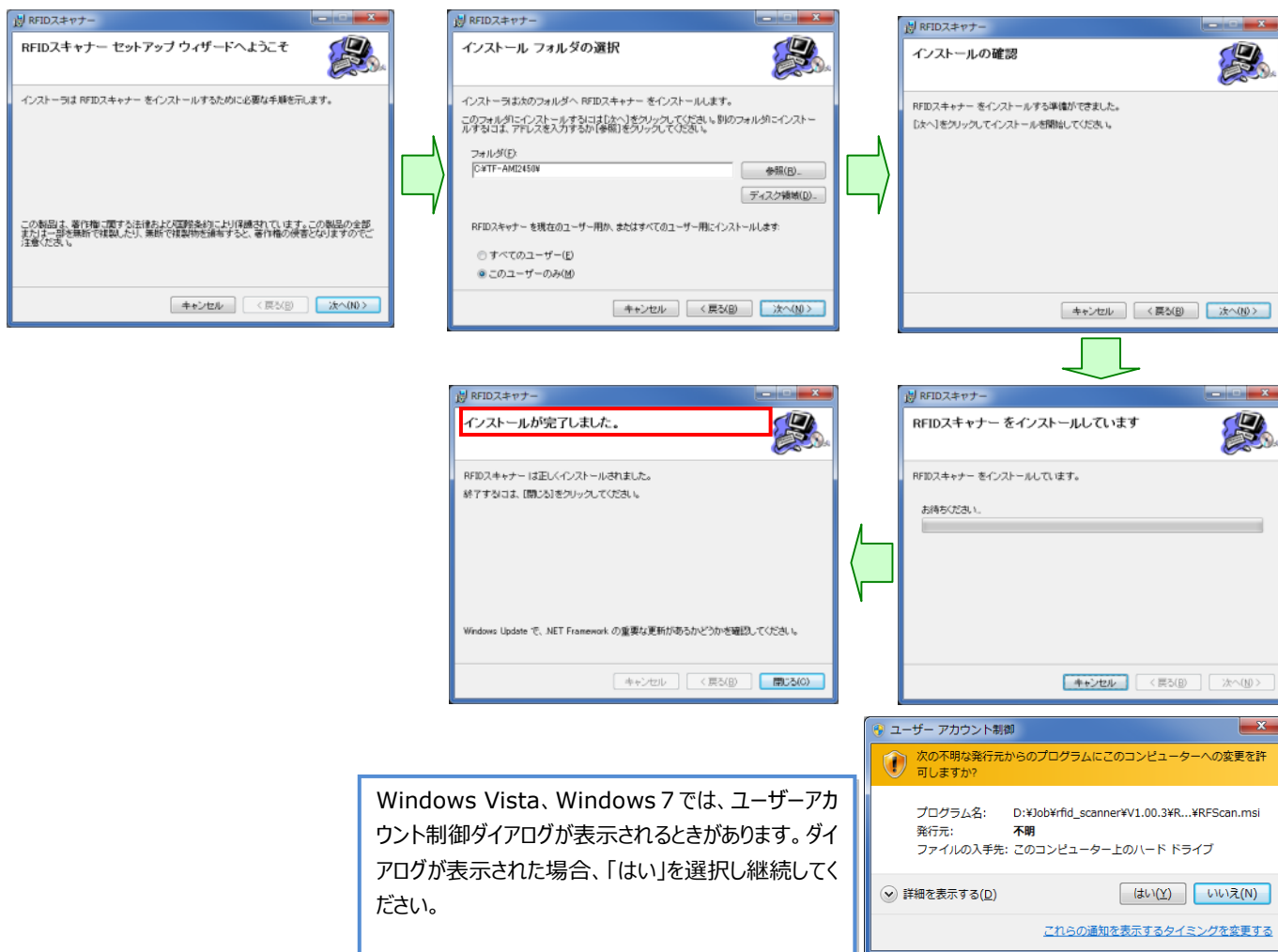
### 2.1 PC へのインストール

(1) TF-AMI2450-SW CD 内の「setup」フォルダ内の setup.exe を実行します。

セットアップを実行するには管理者権限が必要です。管理者権限があるユーザーで実行してください。

(2) セットアッププログラムが起動します。


画面を確認し「次へ」ボタンでセットアップを進めください。




(3) 「インストールが完了しました。」が表示されれば、セットアップ完了です。

## 2.2 PC からアンインストール

PC からアンインストールをするときは、Windows のアンインストール機能を利用して行います。

- (1) コントロールパネルを表示します。
- (2)  プログラムと機能を選択します。
- (3) 「RFID スキャナー」を選択します。

 RFIDスキャナー	TOPPAN_FORMS	2015/11/18	148 KB	1.0.7
---	--------------	------------	--------	-------

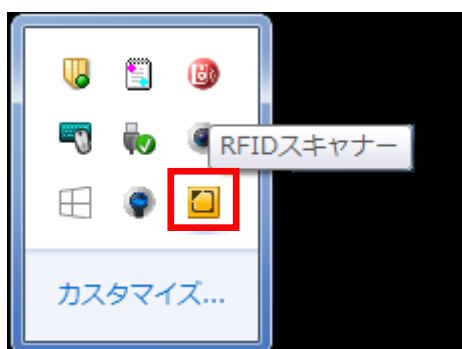
- (4) 「アンインストール」を選択し、アンインストールを実行します。



(Windows Vista、Windows 7 ではユーザーアカウント制御ダイアログが表示されることがあります。「はい」を選択して継続してください。)

## 2.3 アプリケーションの起動

- (1) PC 起動時にスタートアップから起動され、タスクトレイに「RFID スキャナー」のアイコンが表示されます。「シリアルポート」または、「シリアル通信条件」が未設定の場合は、動作設定画面が表示されますので、[<3.1 動作設定>](#)を参照し、設定を行って下さい。

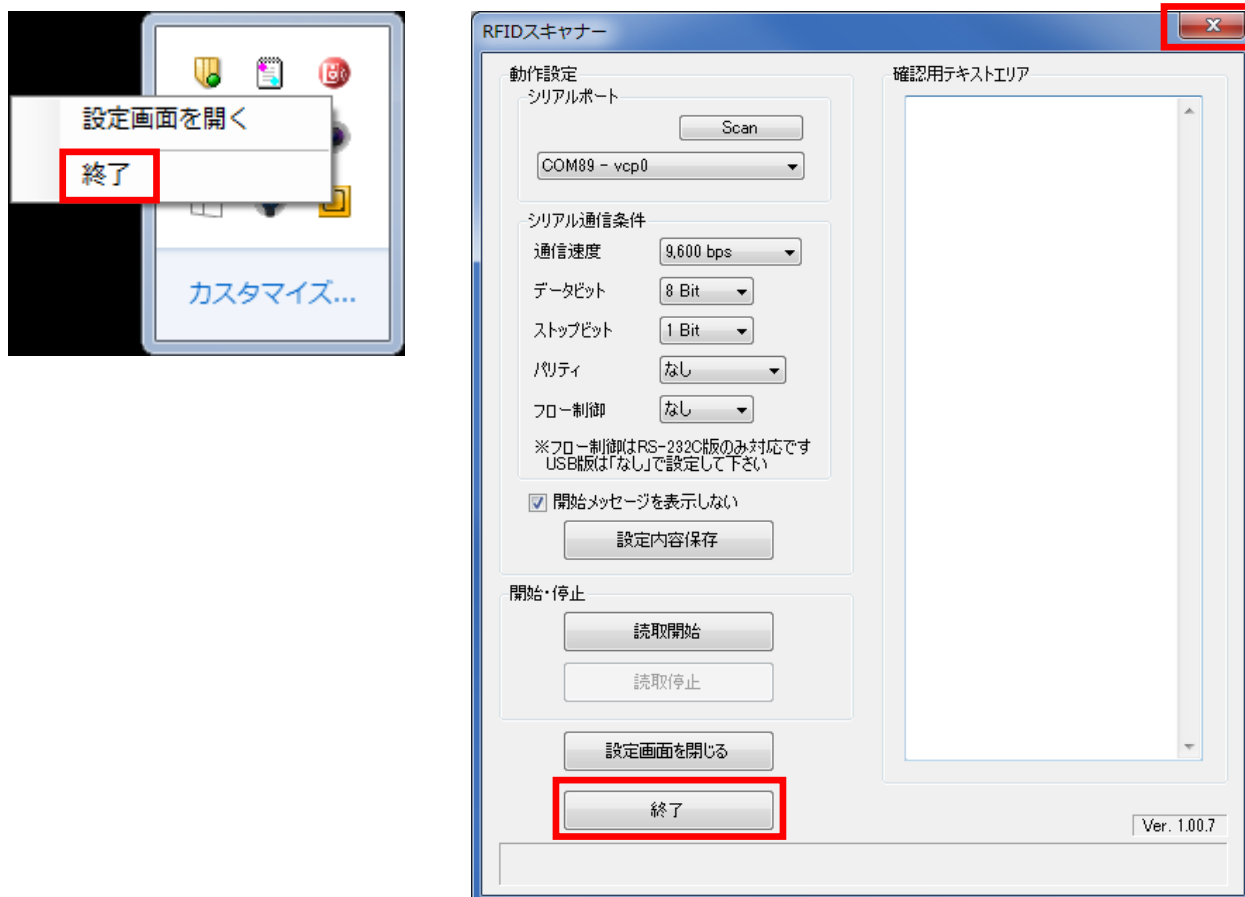


- (2) スタートメニューの「すべてのプログラム」-「TOPPAN-FORMS」-「RFID スキャナー」-「RFID スキャナー」を選択します。



## 2.4 アプリケーションの終了

アプリケーションはタスクトレイのアイコンを右クリックし、「終了」メニューを選択するか、設定画面の「終了」ボタンまたは、画面左上の「×」ボタンを押下することにより、常駐を解除し、終了することができます。



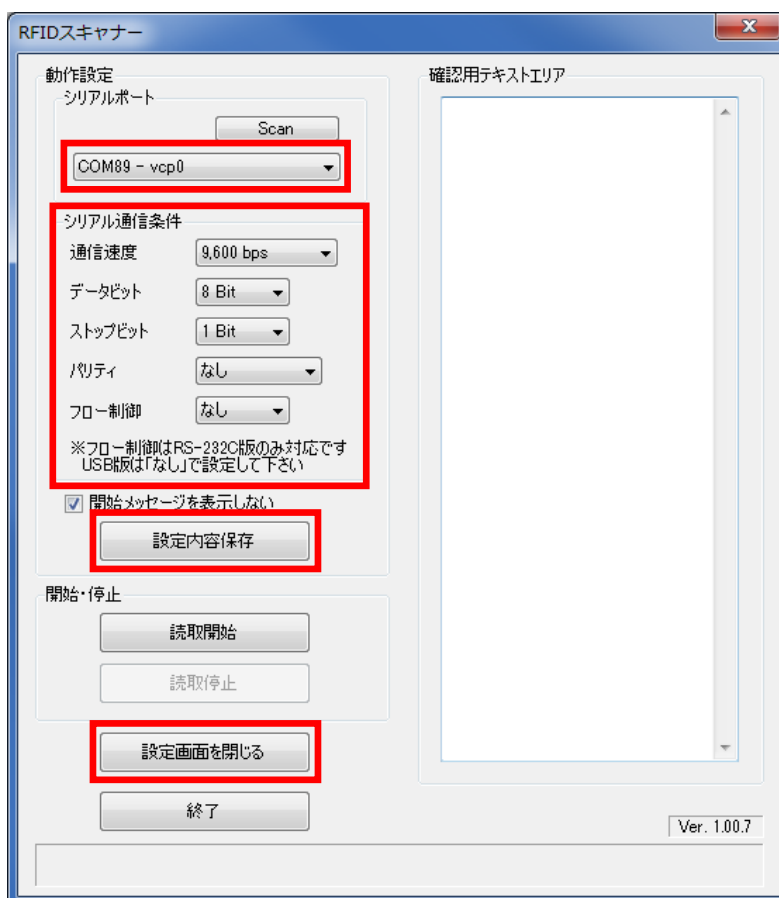
### 3. アプリケーション設定

#### 3.1 動作設定

TF-AMI2450 が接続されているシリアルポートを選択し、「設定内容保存」ボタンを押下して下さい。  
※対象のシリアルポートが選択肢に存在しない場合は、「Scan」ボタンを押下すると、接続中のシリアルポートが表示されます。

アプリケーション起動時に「シリアルポート」または、「シリアル通信条件」が未設定の場合、動作設定画面が表示されます。一度「シリアルポート」および、「シリアル通信条件」を設定すると、次回の起動時からは動作設定画面を表示せず、タスクトレイに常駐し、動作を続けます。

また、動作設定画面にて「設定画面を閉じる」ボタンを押下した場合も、タスクトレイに常駐し動作を続けます。



RFID スキャナーが動作中の場合は、下記アイコンがタスクトレイに表示されます。





### 3.2 シリアル通信条件

リーダー設定ツールにて設定した TF-AMI2450 のシリアル通信条件と同一の値を設定して下さい。  
※設定方法は、別紙<リーダー設定ツール編>を参照して下さい。

TF-AMI2450 の電源投入直後は、シリアル通信条件が下記の初期値となっており、タグの検出後に設定された条件にて動作します。

「読取開始」をする際は、一旦タグをかざしてから、実施して下さい。

#### ■ シリアル通信条件初期値

No.	項目	初期値
1	通信速度	9,600bps
2	データビット	8 Bit
3	ストップビット	1 Bit
4	パリティ	なし
5	フロー制御	なし

#### ※注意

当アプリケーションにて 7Bit を指定し「読取開始」を行った場合、システム上通信チェックが行えません。  
そのため、不正なデータが出力される場合がありますので、TF-AMI2450 に設定したシリアル通信条件と同一の値を指定し実施して下さい。

### 3.3 読取開始・読取停止

「読取開始」ボタンを押下すると、リーダライタにて検出したタグのデータがカーソル位置に出力されます。ボタンを押下時のカーソルは本ツールの「確認用テキストエリア」にあります。基本的に一番手前に表示中のアプリケーションに出力します。

※出力される文字は英数字および一部記号となります。“^”等、特殊記号の一部は出力されません。

出力されるデータにつきましては、別紙<リーダ設定ツール編>を参照して下さい。

「読取停止」ボタンを押下すると、データの出力を停止します。

